

西暦2024年5月20日 第1.0版

臨床研究へのご協力をお願い

水戸医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している方の個人情報等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

また本研究は観察研究であり、研究対象者への侵襲や介入がなく、診療情報などの情報のみを用いて実施されます。研究対象者の同意を得ることは時間・費用等に照らし研究の遂行に支障を及ぼすため、研究の目的を含めて研究の実施についての情報を通知または公開して可能な限り拒否の機会を保障すること（オプトアウト）により実施します。

[研究課題名] 骨シンチグラフィのコントラストに関する検討

[研究代表者・機関の長の氏名]

研究代表者 主任診療放射線技師 天野 祥吾

機関の長 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター 米野琢哉

[研究の背景]

当院における骨シンチグラフィにおいて、骨への集積に対して軟部組織への集積が多くなりコントラストが低下してしまうことを何例か経験した。使用した薬剤の添付文書では「投与後2～3時間での骨/軟部組織摂取比は大差なく、投与後2時間で臨床的に満足出来る骨イメージが得られる」という記載があるが、一方で、同日の造影CTや造影MRIの有無などが画像のコントラストに影響するという報告がある。

当院の骨シンチグラフィのプロトコルにおいて、画像のコントラストに影響を与える因子について調査し、画像のコントラストの改善を図る。

[研究の目的]

当院における骨シンチグラフィについて、画像のコントラストに影響を与える因子について検討する

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2022年1月から2月に当院で骨シンチグラフィ検査を受けた方

●研究期間：院長許可日から西暦2024年10月31日

●利用開始日：院長許可日から

●利用する試料（血液・組織等の検体）、カルテ等の情報

試料：当院で撮像された骨シンチグラフィの画像、骨シンチグラフィ製剤の投与から

撮像開始までの時間、同日の造影CT・MRIの有無、

カルテ等の情報：被験者の年齢、BMI、eGFR

●試料や情報の管理

研究責任者は、研究等の実施に関わる文書を鍵のかかるキャビネットに保管します。研究終了後、測定後は速やかに個人を識別できないように適切に廃棄します。

[個人情報の取扱い]

研究に利用する試料や情報を院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。

[研究の資金源、利益相反について]

本研究の資金源、利益相反はありません。

[研究の参加について]

患者さん又はその代理の方が、この研究への参加（試料（血液・組織等の検体）やカルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡ください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によっては、この研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構水戸医療センター
放射線科 主任診療放射線技師 天野 祥吾
電話 029-240-7711 FAX 029-240-7788